の都市に！

に日本が高度成長期を迎えたように、2020年大会の10年、20年後をしっかりと見据え、将来の東京を夢と希望が溢れる都市にしていく事が重要です。

都議会自民党は、現在「世界で一番の都市東京」の実現へ向かって、全力で施策を展開しています。

引き続き、都民の皆様の負託にしっかりと応え、都民本位の都政の推進に全力投球して参ります。

あなたの都政へのご意見・ご要望をお聞かせ下さい！

都政改革 推進中！

東京都議会議員
堀こうどう事務所

〒171-0014
東京都豊島区池袋2-22-3
池袋サンハイツ1101号室

TEL.03-6906-8455　FAX.03-6906-8458

http://hori-koudou.com

●都議会等での主な仕事●

都議会 財政委員会 副委員長
都議会自民党 副政調会長 ほか

発行：東京都議会自由民主党 広報委員会
〒163-8001 東京都新宿区西新宿2-8-1
TEL.03-5320-7212　FAX.03-5388-1782

都議会自民党 活動リポート

TOKYO●2020

主な内容

○東京を世界で一番の都市に～
　２０２０年東京オリンピック・パラリンピック大会の成功へ全力
○都議会自民党 過去3年間の主な実績と今後の取り組み

東京都議会議員（豊島区選出）

堀こうどう

平成28年
臨時増刊号

東京を世界で一番

2020年（平成32年）東京オリンピック・パラリンピック大会の開催まで、およそ４年となりました。

ラグビーワールドカップ2019日本大会が東京でも開催される事もあり、現在、世界中の注目と関心が一気に東京に集まっています。

東京にとって、2020年オリンピック・パラリンピック大会は決してゴールではありません。1964年大会を機

都議会自民党は、夢と希望にあふれる 東京を創ります!!

都議会自民党

過去3年間の主な実績

2020年（平成32年）東京オリンピック・パラリンピック大会の成功とその先の東京を見据え、全力投球を続ける都議会自民党の過去3年間の主な実績と重要施策をご報告致します。

■防犯・防災

●通学路への防犯カメラ設置を支援

商店街や町会等に加え、平成26年度から、区市町村による通学路への防犯カメラ設置も補助対象に追加。

●防災ブック「東京防災」を配布

多くの議論を重ね作成し、平成27年9月1日より都内の各家庭に配布。

地域防災力強化の他、多面的な取り組みを展開。

■教育

●次代を担うグローバル人材の育成

都立高校10校を「東京グローバル10」に指定。意欲ある生徒の外国語力の向上、国際交流を推進。

■医療

●安心の医療体制構築へ全力

多摩メディカルキャンパスの機能強化や都立病院改革を推進。周産期、小児、救急等、安心の医療体制へ。

■子育て支援

●待機児童ゼロへ着実な成果

保育サービス利用児童を4年連続1万人以上増加させ、平成26年度も12,602人増やし、待機児童を減少させています。

■高齢者・障害者福祉

●高齢者向け住宅の整備が加速

サービス付き高齢者向け住宅の整備費補助と共に、一般住宅及び交流施設との併設事業を開始。

●障害者が安心して暮らせる社会へ

地域生活の基盤整備、在宅医療支援体制の充実、就労支援他、都長期ビジョン等で実効性ある施策を展開。

■景気・雇用対策

●地域の活性化に全力

新・元気を出せ商店街事業、地域の底力再生事業助成等、地域活性化への取り組みを粘り強く継続。

●希望を持って働ける都市東京へ

非正規労働者の正規雇用促進事業をはじめ、若者、女性、高齢者、障害者の就業を全力でサポート。

■都市インフラ整備

●中央環状線品川線の整備完了

首都高速中央環状線品川線が開通(27.3.7)。新宿～羽田空港間の所要時間が約40分から約20分に。

東京を世界で一番の都市に！～ 都議会自民党が推進する主な重要施策

災害に強い安全な東京

◆大地震や津波、豪雨等に打ち勝つ強靭な都市
◆木造住宅密集地域の不燃化促進
◆無電柱化を推進

都民のいのちと健康を守る安心都市・東京

◆いつでも誰もが医療を受けられる安心社会の実現
◆犯罪をなくす、美しく安全なまちづくりを推進
◆地域での見守り・防犯活動を積極的に支援

高齢者や障害者にやさしい東京

◆「健康寿命」を 80 歳まで延伸
◆障害者グループホームや通所施設などを積極的に整備

日本の将来を担う子育て世代にやさしい東京

◆結婚・妊娠・出産・育児・教育への切れ目ない支援
◆待機児童ゼロ実現　◆女性がいきいきと活躍できる社会

後世に誇れるクリーンで美しい東京

◆経済成長を支え、環境にやさしいエネルギー政策を推進
◆水と緑に囲まれた潤いを実感できる魅力的な都市の実現

力強い経済で日本をリードする東京

◆商店街を元気にし、地域を活性化
◆地産地消を推進◆新規雇用を創出

若者が夢と希望を持てる教育都市・東京

◆年間 2 千人の若者を海外留学へ

◆非正規から正規雇用へのキャリアアップを積極的に支援

ヒトとモノの流れがスムーズに行きかう首都圏

◆三環状道路（圏央道、外環道、中央環状）をはじめとする、首都圏を支える道路ネットワー クを重点整備
◆鉄道の連続立体交差化を進め、スムーズで安全な道路交通を実現

すべての都民を元気にするスポーツ文化都市・東京

◆誰もがスポーツを楽しみ健康を実感できる都市を実現
◆障害者も身近にスポーツを楽しめる環境を整備

魅力あふれる多摩・島しょ

◆多摩の産業集積を活かし、地域経済を活性化
◆豊かな観光資源をフル活用した観光振興策を展開

スポーツの力で 東京を世界で一番の都市に!!

ラグビーワールドカップ2019開催

ラグビーワールドカップ2019の日本開催に向け、効率的・専門的な調査を行う「ラグビーワールドカップ特別対策委員会」が設置されました。

委員会での議論を通して、大会を必ず成功させ、翌年の2020年東京オリンピック・パラリンピック大会へつなげて参ります。

障害者スポーツ振興に全力

パラリンピック大会に向けて、アスリートの原石を発掘する「パラリンピック選手発掘プログラム」が初めて実施されました（28.1.11）。200名を超える方々が参加し、複数の競技体験を通じて、アスリートへの第一歩を踏み出しました。